

【資料3】

第2次平戸市総合計画策定のための  
市民アンケート調査  
中間報告書

平成28年12月  
平戸市



# 目 次

<b>I 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1. 調査の目的 .....	2
2. 調査の概要 .....	2
3. 報告書の見方 .....	3
<b>II 調査結果</b> .....	<b>5</b>
1. 回答者自身について .....	6
2. 平戸市のまちづくりについて .....	10
3. 平戸市の特長やイメージについて .....	15
4. 協働のまちづくりについて .....	17



# I 調査の概要

# 1. 調査の目的

---

平戸市では、今後 10 年間（平成 30～39 年度）のまちづくりの基本方針となる「第 2 次平戸市総合計画」をこの度策定することになりました。

本調査は、同計画の策定にあたり、平戸市の行政施策各分野における市民の意識の現状を把握し、今後の行政運営に活用することを目的に実施しました。

# 2. 調査の概要

---

- ・調査地域 : 平戸市全域
- ・調査対象者 : 平戸市在住の 20 歳以上 2,200 名を無作為抽出
- ・調査方法 : 郵送による配布・回収

配布数 (A)	回収票数 (B)	回収率 $\frac{(B)}{(A)}$
2,200	692	31.5%

### 3. 報告書の見方

---

---

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- 「前回調査」とは平成18年7月に実施した「平戸市総合計画にかかるアンケート」を指します。

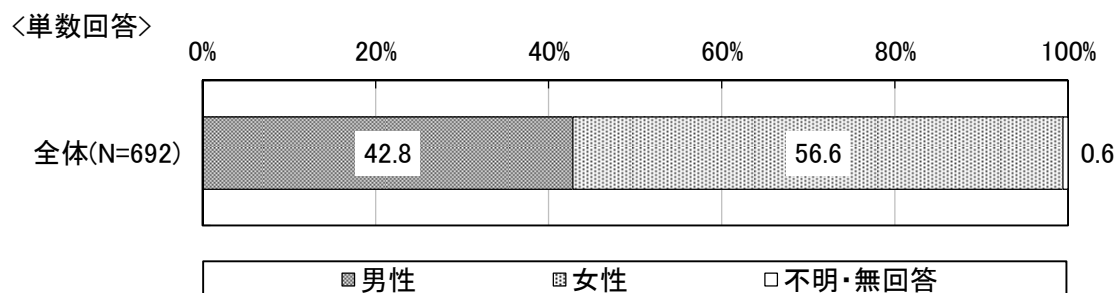




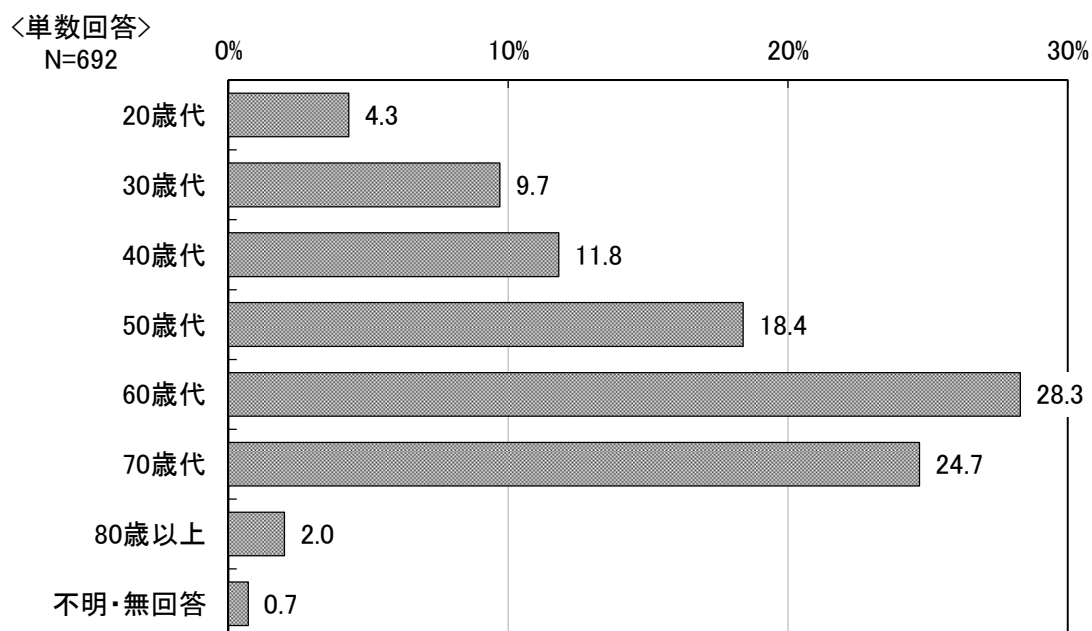
## II 調査結果

# 1. 回答者自身について

## 問1 あなたの性別は（1つに○）

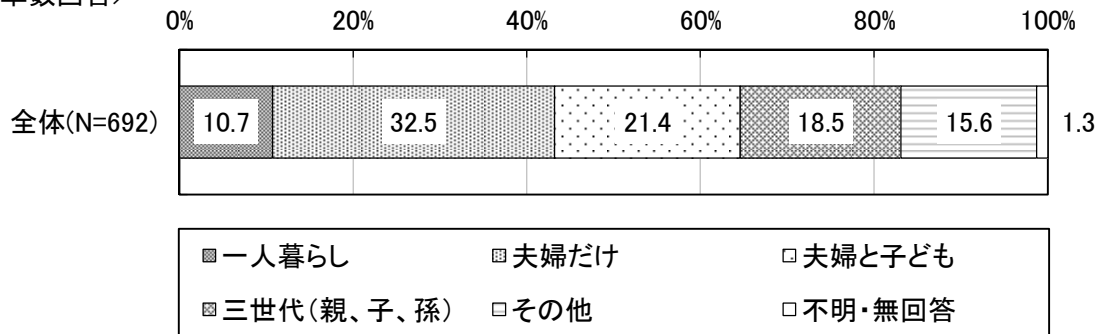


## 問2 あなたの年齢は（1つに○）



### 問3 あなたの家族構成は（1つに○）

<単数回答>



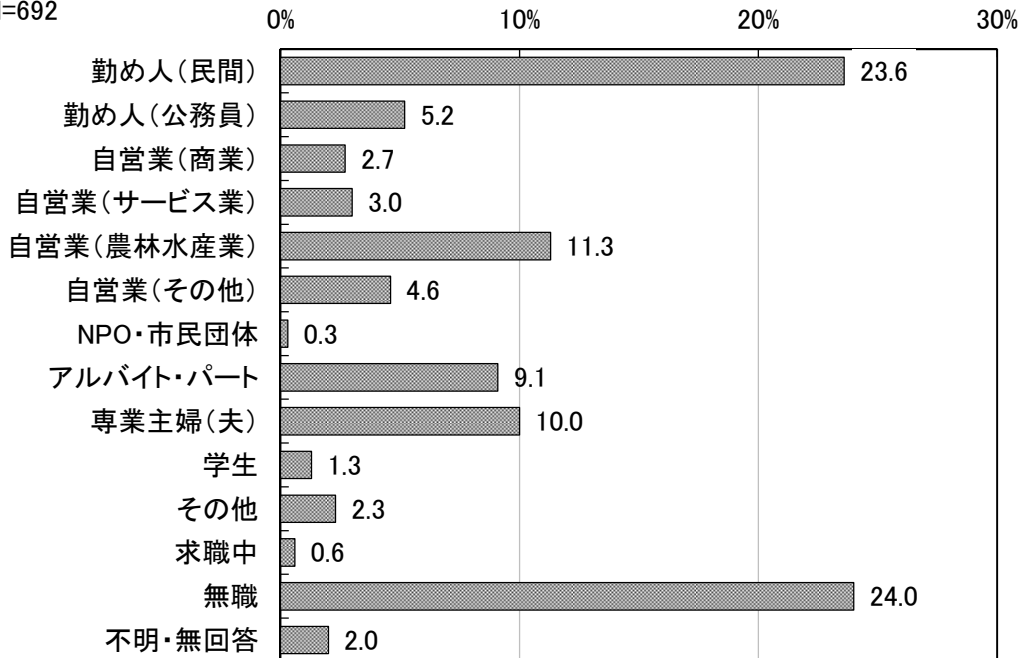
#### 【その他回答】

- ・ 親と子 (14)
- ・ 夫婦と義母 (6)
- ・ 四世代 (4)
- ・ 夫婦、子、義母 (2)
- ・ 親と子と嫁
- ・ 親と夫婦
- ・ 夫婦と姑
- ・ 母親・夫婦・子
- ・ 夫婦と孫1人
- ・ 母親
- ・ 兄弟
- ・ 夫婦と母親 (12)
- ・ 二世代 (6)
- ・ 親と同居 (2)
- ・ 施設入所 (2)
- ・ 2人
- ・ 親子と妹夫婦
- ・ 両親・姉家族と同居
- ・ 共同生活
- ・ 夫婦と親ひとり
- ・ 親と子と姉
- ・ 母と子 (6)
- ・ 夫婦と親 (5)
- ・ 親1人、子1人 (2)
- ・ 親 (2)
- ・ 夫婦と父
- ・ 両親と3人暮らし
- ・ 兄と妹
- ・ 母と娘
- ・ 親と兄弟
- ・ 親子3人

**問4 あなたの職業は（兼業の方は主な職業についてのみお答えください）  
（1つに○）**

〈単数回答〉

N=692

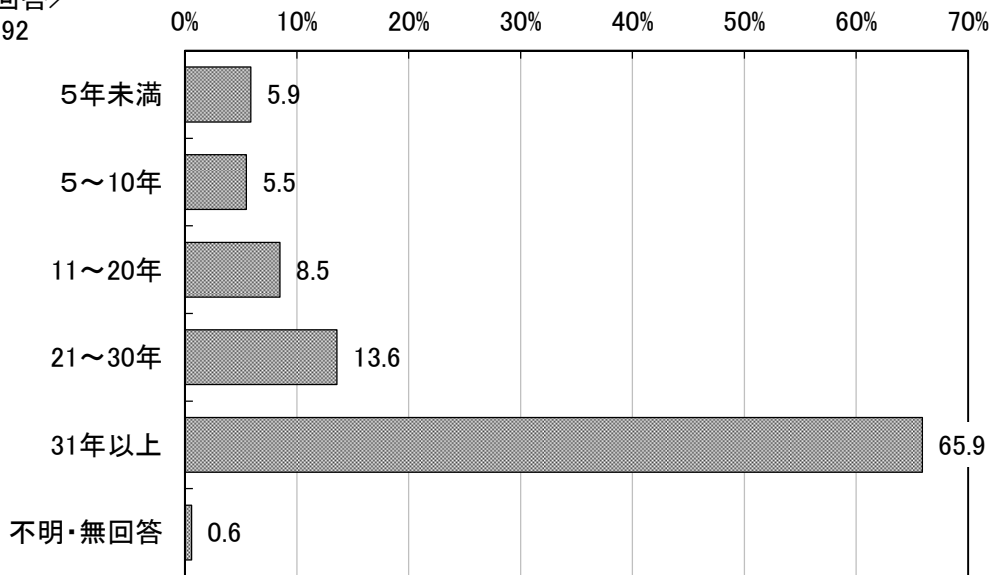


**【その他回答】**

- ・ 就労継続B型事業所（5）
- ・ 年金暮らし
- ・ 契約社員
- ・ 宗教法人
- ・ 農業とアルバイト
- ・ 農業
- ・ 会社役員
- ・ 市嘱託職員

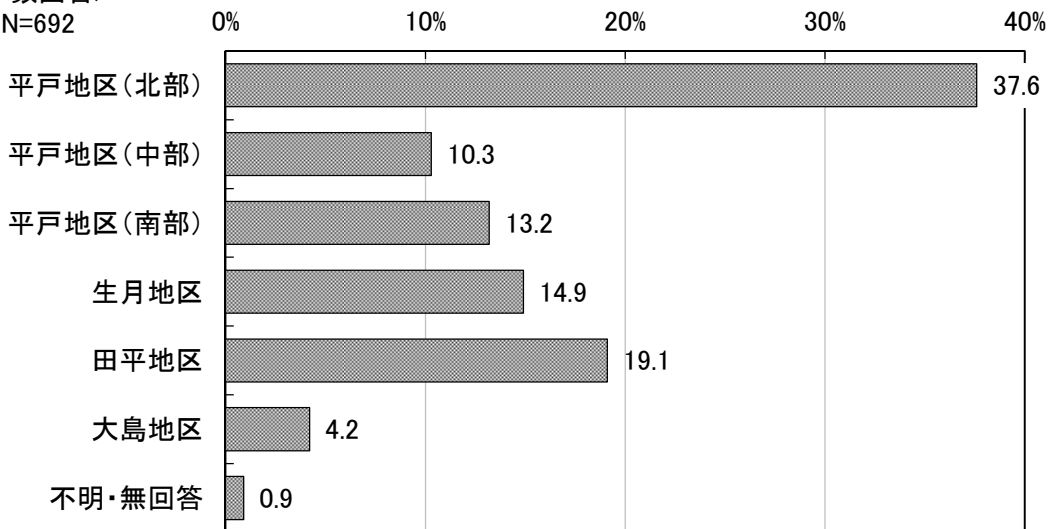
**問5 平戸市に住んで何年になりますか。(1つに○)**

〈単数回答〉  
N=692



**問6 あなたのお住まいは、どちらの地区ですか。(1つに○)**

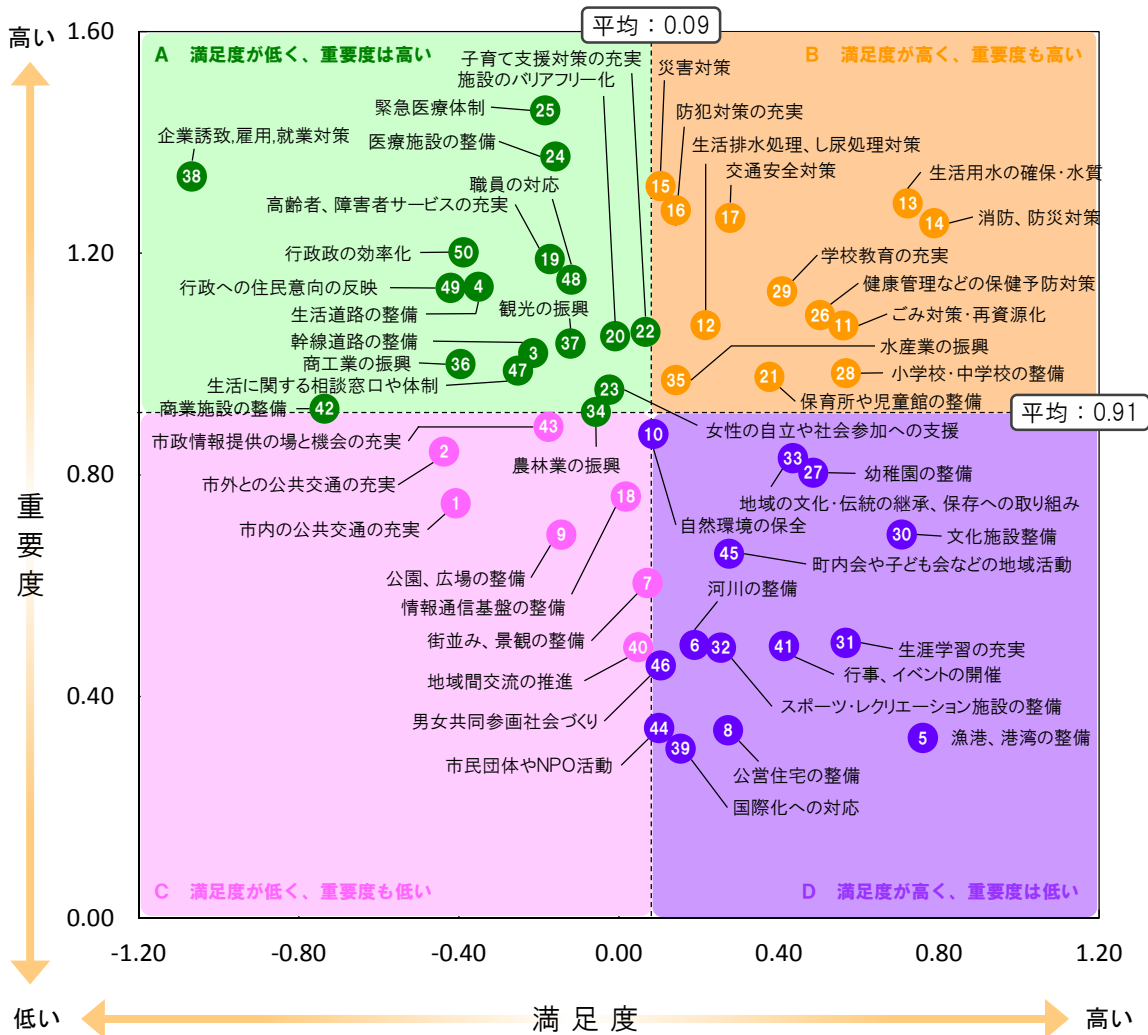
〈単数回答〉  
N=692



## 2. 平戸市のまちづくりについて

問7 平戸市のこれまでの取り組みについて、具体的にあなたはどのくらい満足し、また、重要とお考えですか。  
 (各項目について、「満足度」、「重要度」からそれぞれ1つずつに○)

### ■満足度、重要度のマトリックス



上の図は、各項目の満足度および重要度について、回答者全員の平均値の分布を示したものです。市の取り組み 50 項目について回答者の満足度（「満足」回答数×2点、「やや満足」×1点、「やや不満」×-1点、「不満」×-2点）と重要度（「極めて重要」回答数×2点、「重要」×1点、「あまり重要でない」×-1点、「重要でない」×-2点）を得点化し、回答者全員の平均値を項目ごとに算出しました。

項目	満足度	重要度
1 市内の公共交通（バス、船、鉄道）の充実	-0.40	0.75
2 市外との公共交通（バス、船、鉄道）の充実	-0.42	0.85
3 幹線道路（国道や県道など）の整備	-0.21	1.02
4 生活道路（身近な道路や歩道）の整備	-0.34	1.14
5 漁港、港湾の整備	0.77	0.32
6 河川の整備	0.20	0.49
7 街並み、景観の整備	0.08	0.61
8 公営住宅の整備	0.27	0.34
9 公園、広場の整備	-0.14	0.69
10 自然環境の保全	0.09	0.88
11 ごみの収集・処理・減量化・再資源化対策	0.55	1.07
12 生活排水処理、し尿処理の対策	0.23	1.07
13 生活用水（飲み水など）の確保・水質	0.72	1.28
14 消防、防災対策	0.80	1.26
15 地震や台風などへの災害対策	0.11	1.32
16 防犯対策の充実	0.15	1.28
17 交通安全対策	0.29	1.26
18 情報通信基盤の整備（インターネットやケーブルテレビなど）	0.03	0.76
19 高齢者、障害者のための施設整備やサービスの充実	-0.17	1.19
20 公共施設のバリアフリー化	0.00	1.05
21 保育所や児童館の施設整備	0.38	0.98
22 子育て支援対策の充実	0.07	1.06
23 女性の自立や社会参加への支援	-0.02	0.95
24 病院、診療所など医療施設の整備	-0.15	1.38
25 緊急医療体制（夜間・日中・救急）	-0.18	1.46

項目	満足度	重要度
26 健康管理などの保健予防対策	0.53	1.08
27 幼稚園の施設・設備の整備	0.46	0.82
28 小学校・中学校の施設・設備の整備	0.58	0.98
29 学校教育の充実	0.41	1.13
30 図書館、文化ホール、公民館などの施設整備	0.72	0.70
31 生涯学習の充実（公民館活動、各種講演会の実施など）	0.57	0.50
32 スポーツ・レクリエーション施設の整備	0.27	0.49
33 地域の文化・伝統の継承、保存への取り組み	0.46	0.82
34 地域の特性を活かした農林業の振興	-0.05	0.91
35 豊かな資源を活かした水産業の振興	0.15	0.97
36 商店街や商業拠点の整備・商工業の振興	-0.38	1.00
37 地域の資源を活かした観光の振興	-0.11	1.04
38 企業誘致や雇用対策、就業環境	-1.06	1.34
39 国際交流の推進など国際化への対応	0.17	0.31
40 地域間交流の推進	0.06	0.49
41 行事や各種イベントの開催	0.42	0.49
42 買い物、飲食が楽しめる商業施設の整備	-0.73	0.92
43 市政に関する情報提供の場と機会の充実	-0.17	0.89
44 市民団体やNPOなどによる活動	0.10	0.35
45 町内会や子ども会などの地域活動	0.28	0.66
46 男女共同参画社会づくりの推進	0.12	0.46
47 生活に関する相談窓口や体制（分かりやすい組織機構）	-0.24	0.99
48 市民に対する市職員の対応	-0.11	1.16
49 行政への住民意向の反映	-0.41	1.14
50 行政運営・財政運営の効率化	-0.38	1.20
<b>平均点</b>	<b>0.09</b>	<b>0.91</b>

- ：満足度が低く、重要度は高い
- ：満足度が高く、重要度も高い
- ：満足度が低く、重要度も低い
- ：満足度が高く、重要度は低い

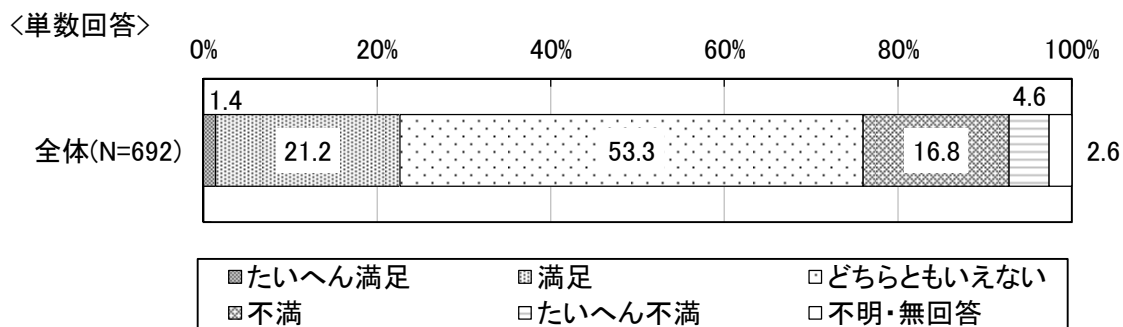
■満足度の前回調査との比較

項目		前回調査 N=866	今回調査 N=657	増減
1	市内の公共交通（バス、船、鉄道）の充実	-0.22	-0.40	-0.18
2	市外との公共交通（バス、船、鉄道）の充実	-0.28	-0.42	-0.14
3	幹線道路（国道や県道など）の整備	-0.07	-0.21	-0.14
4	生活道路（身近な道路や歩道）の整備	-0.17	-0.34	-0.17
5	漁港、港湾の整備	0.89	0.77	-0.12
6	河川の整備	0.30	0.20	-0.10
7	街並み、景観の整備	0.17	0.08	-0.09
8	公営住宅の整備	0.36	0.27	-0.09
9	公園、広場の整備	0.25	-0.14	-0.39
10	自然環境の保全	0.12	0.09	-0.03
11	ごみの収集・処理・減量化・再資源化対策	0.12	0.55	0.43
12	生活排水処理、し尿処理の対策	-0.02	0.23	0.25
13	生活用水（飲み水など）の確保・水質	0.42	0.72	0.30
14	消防、防災対策	0.62	0.80	0.18
15	地震や台風などへの災害対策	-0.19	0.11	0.30
16	防犯対策の充実	-0.20	0.15	0.35
17	交通安全対策	0.20	0.29	0.09
18	情報通信基盤の整備（インターネットやケーブルテレビなど）	-0.12	0.03	0.15
19	高齢者、障害者のための施設整備やサービスの充実	-0.20	-0.17	0.03
20	公共施設のバリアフリー化	-0.15	0.00	0.15
21	保育所や児童館の施設整備	0.37	0.38	0.01
22	子育て支援対策の充実	-0.20	0.07	0.27
23	女性の自立や社会参加への支援	-0.17	-0.02	0.15
24	病院、診療所など医療施設の整備	-0.23	-0.15	0.08
25	緊急医療体制（夜間・日中・救急）	-0.32	-0.18	0.14
26	健康管理などの保健予防対策	0.42	0.53	0.11
27	幼稚園の施設・設備の整備	0.66	0.46	-0.20
28	小学校・中学校の施設・設備の整備	0.52	0.58	0.06
29	学校教育の充実	0.09	0.41	0.32
30	図書館、文化ホール、公民館などの施設整備	0.37	0.72	0.35
31	生涯学習の充実（公民館活動、各種講演会の実施など）	0.52	0.57	0.05
32	スポーツ・レクリエーション施設の整備	0.26	0.27	0.01
33	地域の文化・伝統の継承、保存への取り組み	0.33	0.46	0.13
34	地域の特性を活かした農林業の振興	-0.18	-0.05	0.13
35	豊かな資源を活かした水産業の振興	-0.14	0.15	0.29
36	商店街や商業拠点の整備・商工業の振興	-0.66	-0.38	0.28
37	地域の資源を活かした観光の振興	-0.49	-0.11	0.38
38	企業誘致や雇用対策、就業環境	-1.24	-1.06	0.18
39	国際交流の推進など国際化への対応	0.22	0.17	-0.05
40	地域間交流の推進	0.12	0.06	-0.06
41	行事や各種イベントの開催	0.44	0.42	-0.02
42	買い物、飲食が楽しめる商業施設の整備	-0.78	-0.73	0.05
43	市政に関する情報提供の場と機会の充実	-0.29	-0.17	0.12
44	市民団体やNPOなどによる活動	0.14	0.10	-0.04
45	町内会や子ども会などの地域活動	0.40	0.28	-0.12
46	男女共同参画社会づくりの推進	0.15	0.12	-0.03
47	生活に関する相談窓口や体制（分かりやすい組織機構）	-0.37	-0.24	0.13
48	市民に対する市職員の対応	-0.39	-0.11	0.28
49	行政への住民意向の反映	-0.62	-0.41	0.21
50	行政運営・財政運営の効率化	-0.77	-0.38	0.39
平均点		0.00	0.09	0.09



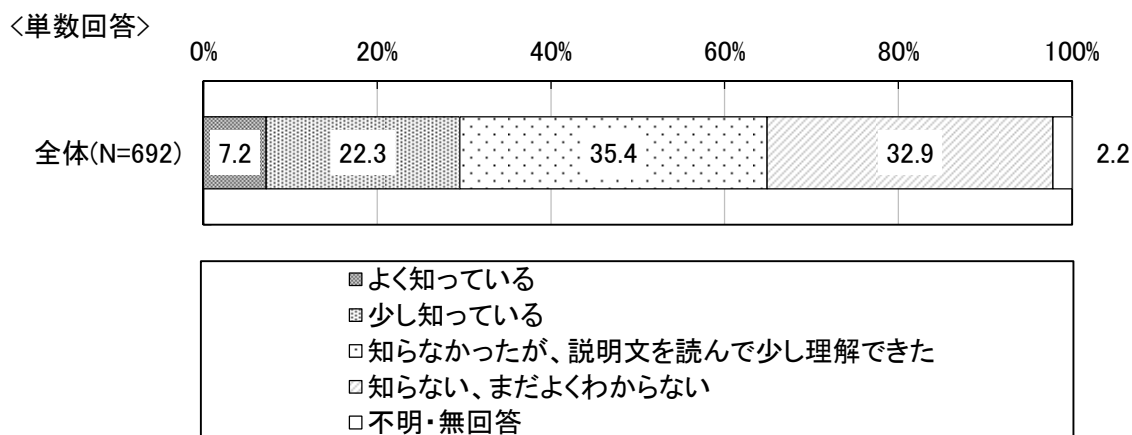
満足度の前回調査との比較をみると、増減では「ごみの収集・処理・減量化・再資源化対策」が0.43ポイントと最も増加しており、一方「公園、広場の整備」では-0.39ポイントと最も減少しています。

**問8 あなたは、全体的にこれまでの平戸市の取り組みに満足していますか。(1つに○)**



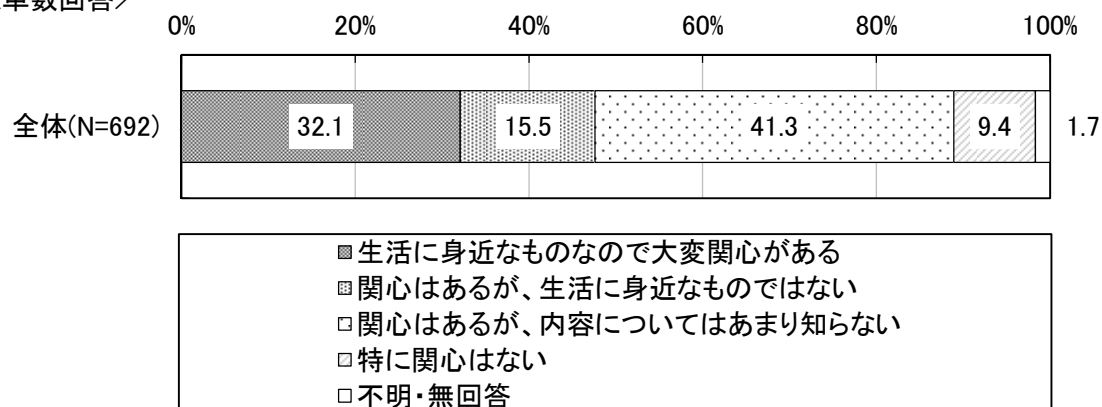
これまでの平戸市の取り組みに満足しているかについては「どちらともいえない」の割合が53.3%と最も高くなっています。「たいへん満足」と「満足」をあわせた満足している人が22.6%、「不満」と「たいへん満足」をあわせた不満を持っている人が21.4%となっており、満足している人が不満をもっている人を1.2%上回っています。

**問9 総合計画とは、まちの全ての計画の基本となり、地域づくりの最上位計画に位置づけられるものですが、あなたは、総合計画とはどういうものか知っていましたか。(1つに○)**



問 10 あなたは、市政について関心がありますか。(1つに○)

<単数回答>



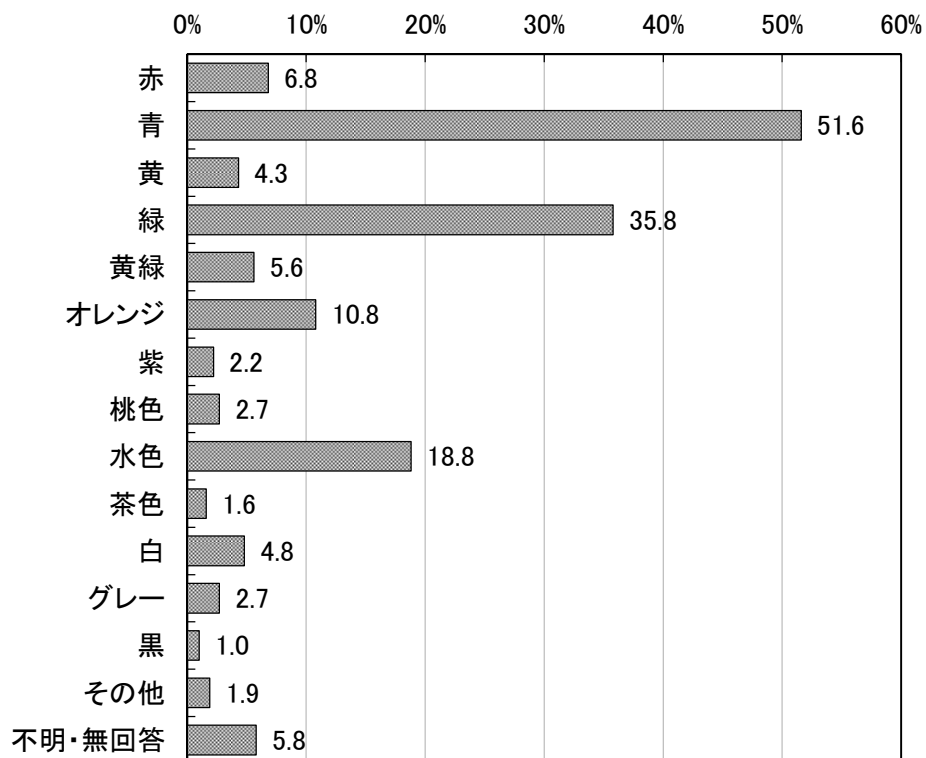
市政についての関心は「関心はあるが、内容についてはあまり知らない」の割合が 41.3%と最も高く、次いで「生活に身近なものなので大変関心がある」が 32.1%、「関心はあるが、生活に身近なものではない」が 15.5%となっています。

### 3. 平戸市の特長やイメージについて

問 11 平戸市のイメージにあてはまる色は何色だと思いますか。(2つまでに○)

〈複数回答〉

N=692



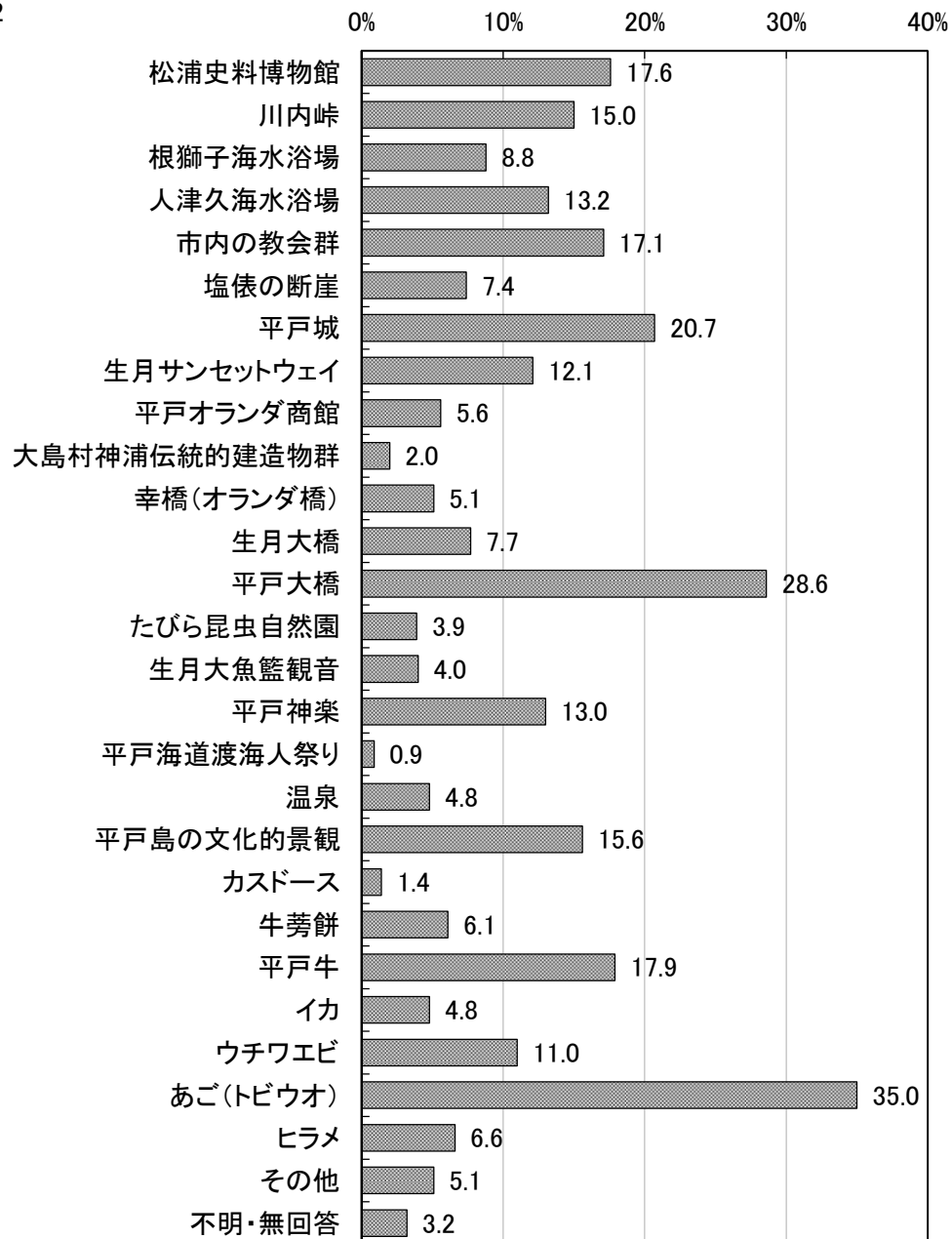
平戸市のイメージにあてはまる色をみると、海を連想させる「青」の割合が51.6%と最も高く、次いで「緑」が35.8%、「水色」が18.8%となっています。

#### 【主な理由】

- ・青…海、空、生月大橋、水産業
- ・緑…山、自然、安全、農業
- ・水色…海
- ・オレンジ…元気、夕日、明るさ
- ・赤…平戸大橋

問 12 平戸市には次のようなさまざまな地域資源があります。このうちあなたが誇りに感じるもの、または知人などに紹介したいものを選択してください。(主なもの3つまでに○)

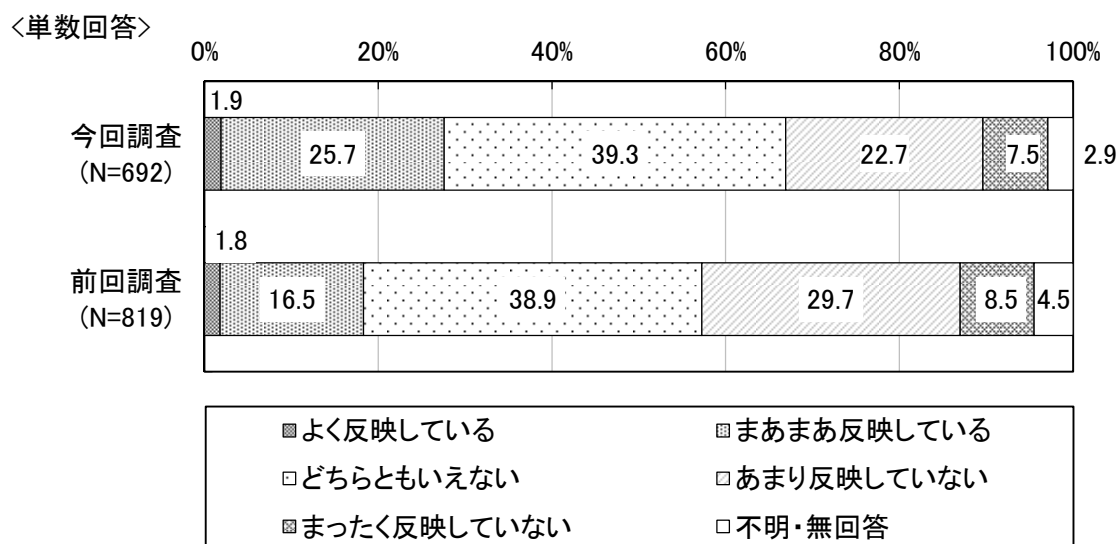
〈複数回答〉  
N=692



誇りに感じるもの、紹介したいものについてみると、「あご(トビウオ)」の割合が35.0%と最も高く、次いで「平戸大橋」が28.6%、「平戸城」が20.7%となっています。

## 4. 協働のまちづくりについて

問 13 現在の市政は、市民の意見をまちづくりに反映していると思いますか。(1つに○)



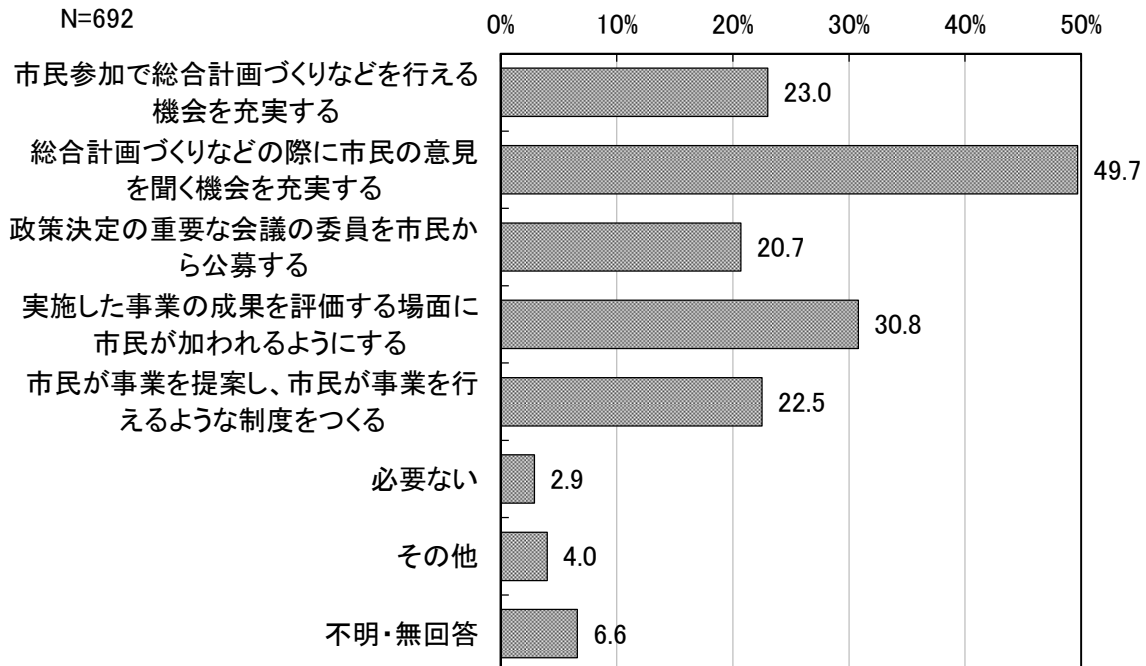
市民の意見をまちづくりに反映しているかについては、「どちらともいえない」の割合が39.3%と最も高く、次いで「まあまあ反映している」が25.7%、「あまり反映していない」が22.7%となっています。「よく反映している」と「まあまあ反映している」をあわせた反映しているが27.6%、「あまり反映していない」と「まったく反映していない」をあわせた反映していないが30.2%と反映していると比較して高くなっています。

前回調査と比較すると、「よく反映している」と「まあまあ反映している」をあわせた割合が9.3ポイント増加しています。

**問 14 市民の意見をもっと市政に反映するために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか？（2つまでに○）**

〈複数回答〉

N=692



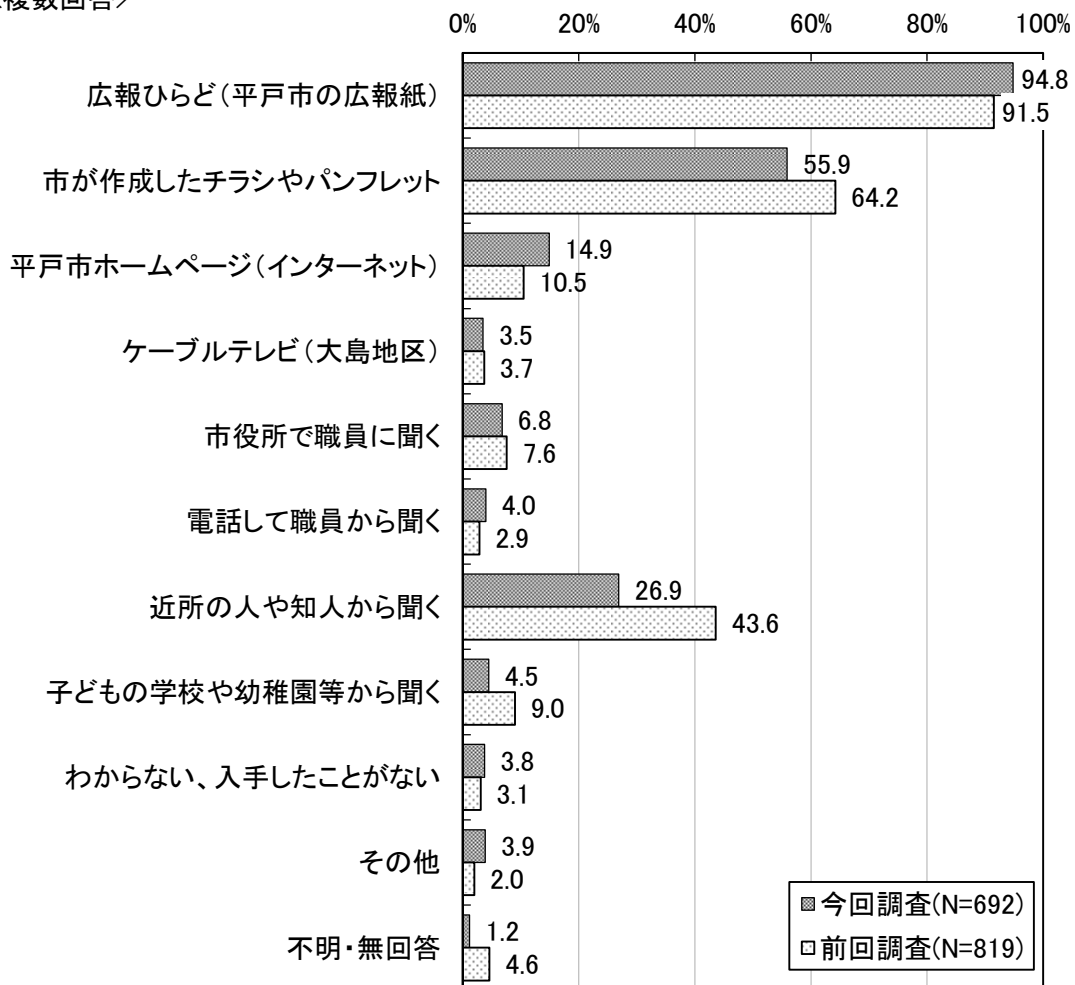
市民の意見をもっと市政に反映するために、どのようなことに力を入れるべきかについては、「総合計画づくりなどの際に市民の意見を聞く機会を充実する」が49.7%と最も高くなっています。次いで「実施した事業の成果を評価する場面に市民が加わるようにする」が30.8%、「市民が事業を提案し、市民が事業を行えるような制度をつくる」が23.0%となっています。

**【その他回答】**

- ・わからない（5）
- ・年寄りから子どもへの予算を移行してほしい。未来ある子にお金を
- ・自治会を中心とした意見を会議にあげて反映する
- ・本音を言えるこの様なアンケートの実施
- ・市政のみで良いと思う
- ・市政と市民の開かれた窓口が必要
- ・各区に出向き、本当に意見を言いたい人からの話を聞く場を設ける
- ・計画、企画等の準備期間（話し合い等）に余裕がほしい
- ・まず興味・関心を持ってもらうべきだと思う
- ・SNSを利用して、意見・アンケート・投票等を行う
- ・市議会議員と市民との対話集会を十分に行う事
- ・一般市民による一日議会の開催

問 15 市からのお知らせなど市政に関する情報をどのような方法で入手していますか。(3つまでに○)

〈複数回答〉



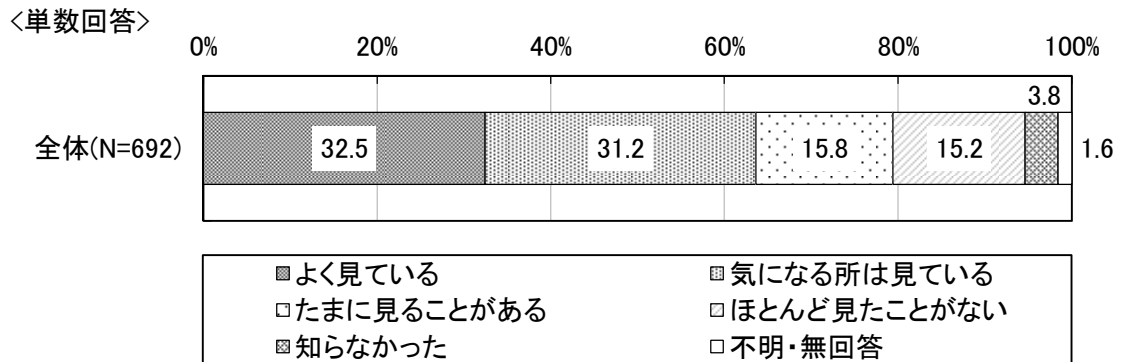
市政に関する情報の入手方法については、「広報ひらど(平戸市の広報紙)」の割合が 94.8%と最も高く、次いで「市が作成したチラシやパンフレット」が 55.9%、「近所の人や知人から聞く」が 26.9%となっています。

前回調査と比較すると、「近所の人や知人から聞く」は 16.7 ポイント減少しています。「平戸市ホームページ(インターネット)」は 4.4 ポイント上昇しています。

【その他回答】

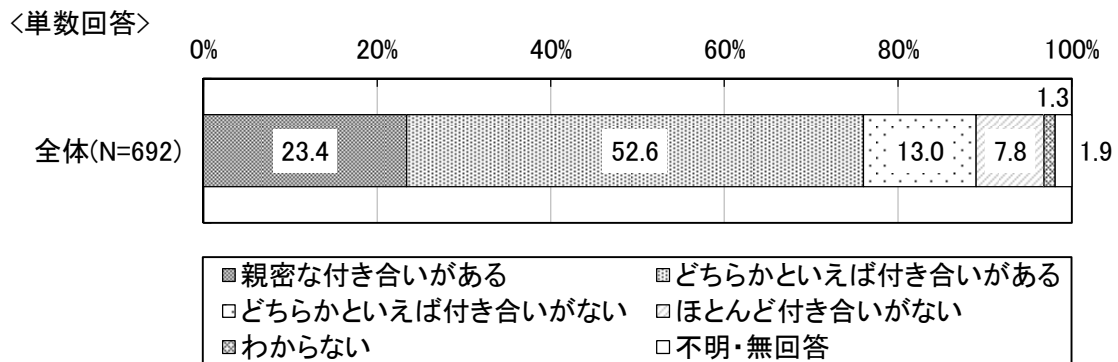
- ・防災無線(6)
- ・市職員より聞くことがある
- ・インターネットの記事等
- ・お友達から
- ・パソコンがない所帯が多い、知る術が無い
- ・回覧板(3)
- ・老人クラブ会合にて
- ・フェイスブック等のSNS
- ・区長から月々に報告ある
- ・放送(3)
- ・市議会だより
- ・防災メール

問 16 平戸市から情報発信（広報やホームページなど）を行っていますかどの程度活用していますか。（1つに○）



市からの情報発信（広報やホームページなど）をどの程度活用しているかについてみると、「よく見ている」の割合が32.5%と最も高く、次いで「気になる所は見ている」が31.2%、「たまに見ることがある」が15.8%となっています。

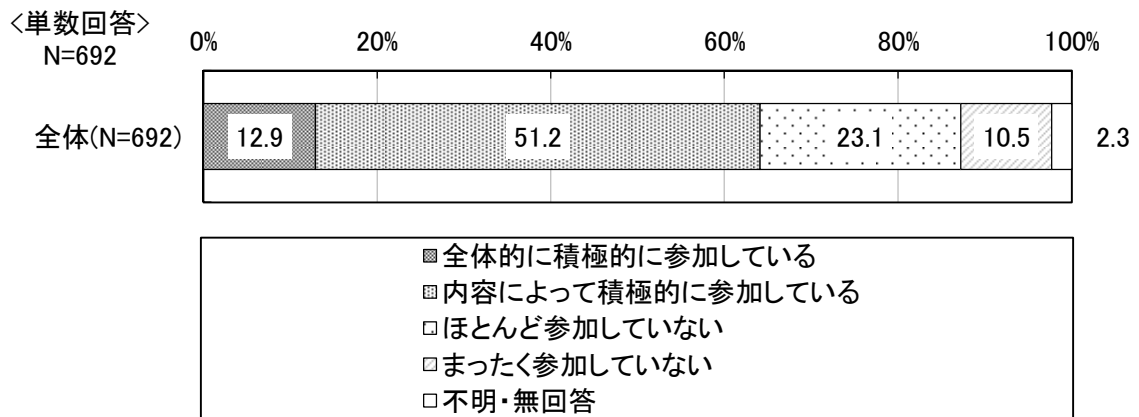
問 17 隣近所とはどの程度のお付き合いをされていますか。（1つに○）



隣近所との関係については、「どちらかといえば付き合いがある」が52.6%と最も高く、次いで「親密な付き合いがある」が23.4%、「ほとんど付き合いがない」が13.0%となっています。



問 18 市内や地区、グループなどで行われている、さまざまなコミュニティ活動（地域活動）は、これからのまちづくりを進める上で大きな原動力となるものです。あなたは、コミュニティ活動（地域活動）にどの程度参加していますか。（1つに○）



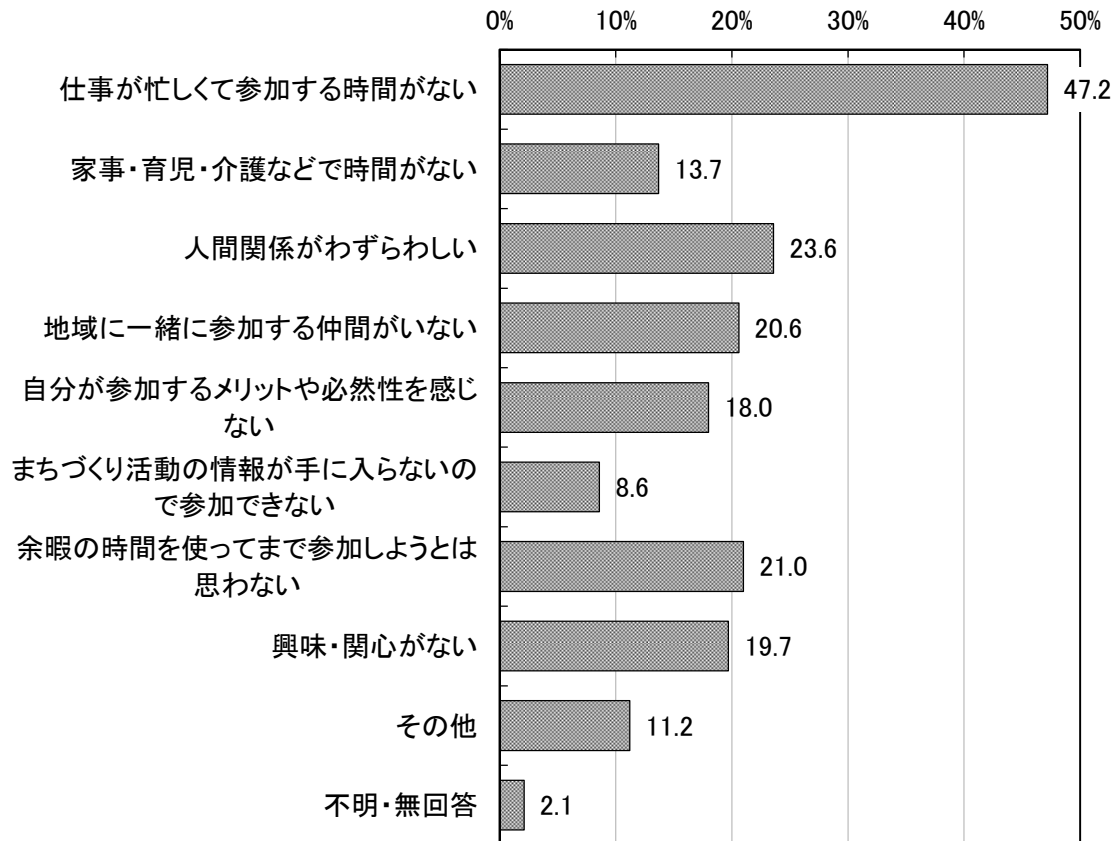
コミュニティ活動の参加状況を見ると、「内容によって積極的に参加している」が51.2%と最も高く、次いで「ほとんど参加していない」が23.1%、「全体的に積極的に参加している」が12.9%となっています。

【問18で「3. ほとんど参加していない」「4. まったく参加していない」と回答した方におたずねします。】

問19 まちづくり活動への参加を妨げる要因はどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

〈複数回答〉

N=233



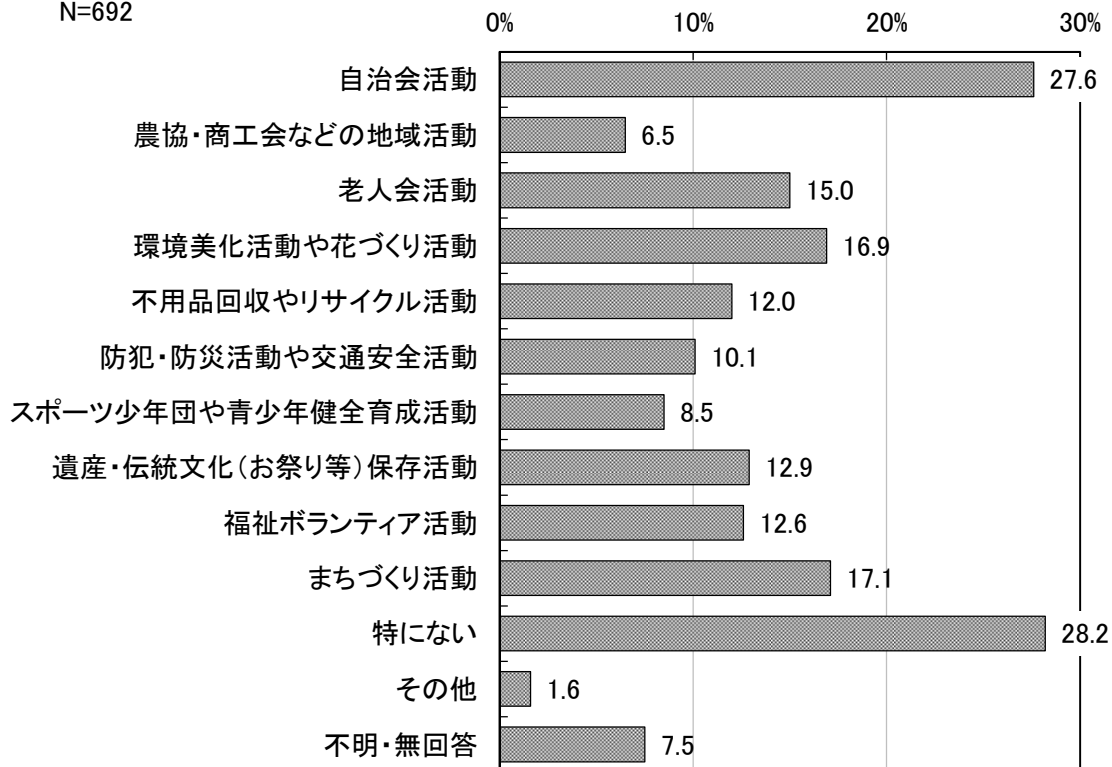
まちづくり活動への参加を妨げる要因についてみると、「仕事が忙しくて参加する時間がない」の割合が47.2%と最も高く、次いで「人間関係がわずらわしい」が23.6%、「余暇の時間を使ってまで参加しようとは思わない」が21.0%となっています。

【その他回答】

- ・ 高齢者のため (5)
- ・ 身体的理由 (2)
- ・ 障害者だから (2)
- ・ 歳のせい、億劫になる
- ・ 親が参加している
- ・ 健康面です
- ・ 交通の便
- ・ 母の介護で参加できない
- ・ 少グループ活動を増やせば参加が増えると思う

**問 20 あなたが次の活動の中で、今後（今後とも）参加したいと思われるものは何ですか。（3つまでに○）**

〈複数回答〉  
N=692



次の活動の中で、今後（今後とも）参加したいと思われるものについてみると、「特にない」の割合が 28.2%と最も高く、次いで「自治会活動」が 27.6%、「まちづくり活動」が 17.1% となっています。

**【福祉ボランティア活動内容】**

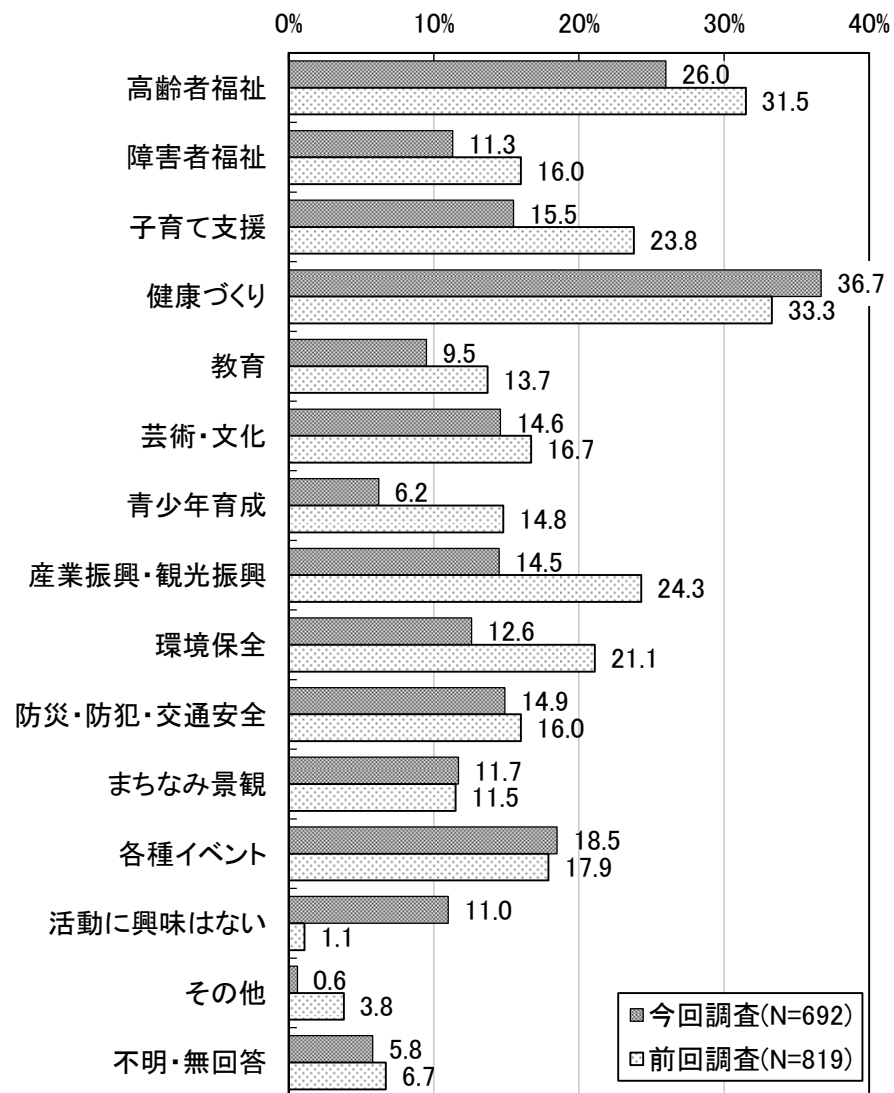
- ・子育て支援
- ・笑顔の会に参加
- ・サロン、見守りサポート
- ・地域活動支援センター「ホープドリーム」、多機能型事業所「未来」

**【その他回答】**

- ・健康増進活動
- ・奉仕活動
- ・スポーツ推進
- ・地域教育
- ・土地利用開発等
- ・③にしましたが、地区に老人会がない
- ・病気で入院中のため自由活動ができない
- ・活動はしたいができない

問 21 あなたは、まちづくり活動や地域貢献活動に参加するとした場合、どのような分野の活動に興味がありますか。(3つまでに○)

〈複数回答〉

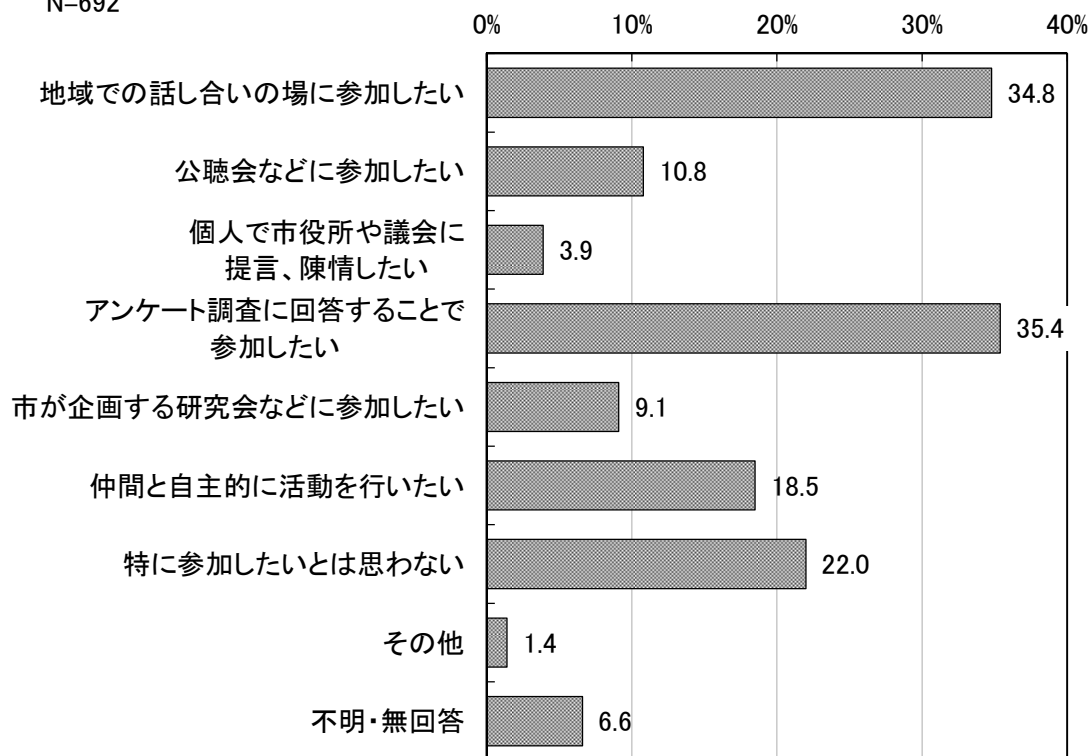


まちづくり活動や地域貢献活動に参加するとした場合、どのような分野の活動に興味があるかについては「健康づくり」が 36.7%、次いで「高齢者福祉」が 26.0%、「各種イベント」が 18.5%となっています。

前回調査と比較すると「活動に興味がない」が前回調査より 9.9 ポイント増加しています。「産業振興・観光振興」の割合は 9.8 ポイント減少しています。

## 22 あなたは、どのような形でまちづくり活動や地域貢献活動に参加したいと思いますか。（2つまでに○）

〈複数回答〉  
N=692



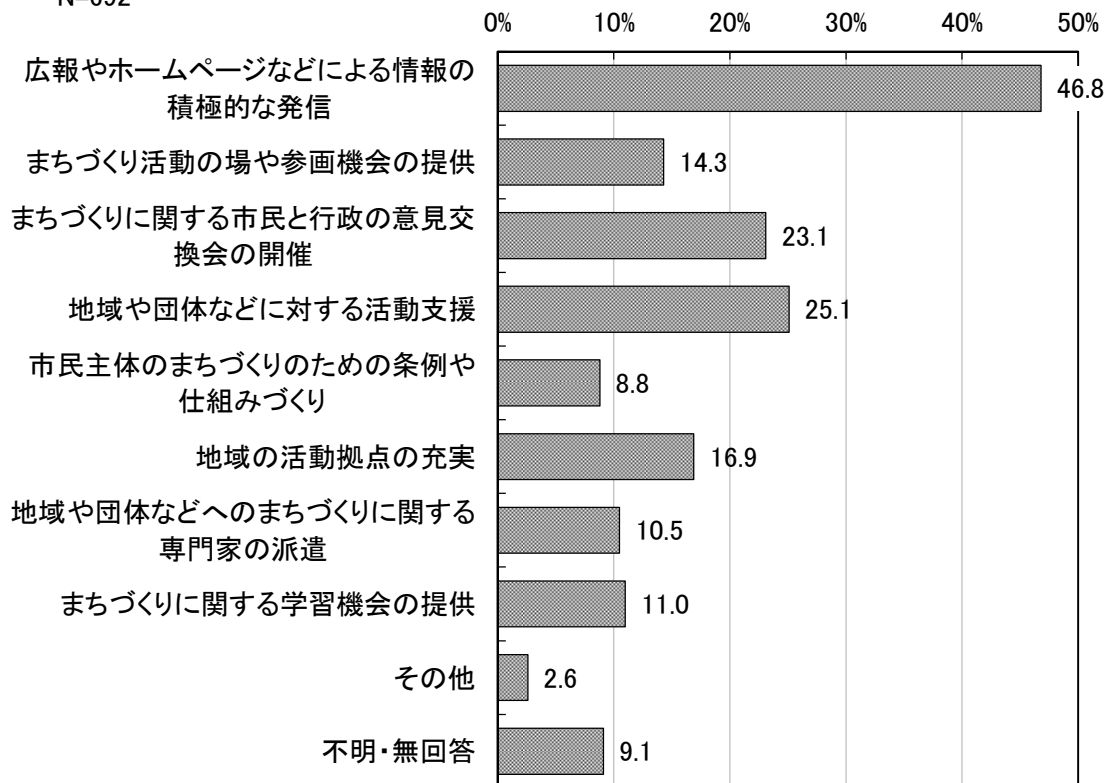
どのような形でまちづくり活動や地域貢献活動に参加したいかについては、「アンケート調査に回答することで参加したい」が35.4%と最も高く、次いで「地域での話し合いの場に参加したい」が34.8%、「特に参加したいとは思わない」が22.0%となっています。

### 【その他回答】

- ・ 特になし（2）
- ・ 参加したくてもできない（3）
- ・ もう年だから何もできないと思う
- ・ 時間がかからないよう行動を起こす（人口が減らないうちに）

**問 23 市民の皆様が積極的にまちづくりにかかわれるようにするために、行政はどのようなことをすべきと思いますか。（2つまでに○）**

〈複数回答〉  
N=692



積極的にまちづくりにかかわれるようにするために、行政はどのようなことをすべきかについてみると、「広報やホームページなどによる情報の積極的な発信」の割合が46.8%と最も高く、次いで「地域や団体などに対する活動支援」が25.1%、「まちづくりに関する市民と行政の意見交換会の開催」が23.1%となっています。

**【その他回答】**

- ・ 市政と市民が交流をもつべき
- ・ 障害者のための雇用施設
- ・ スポーツ推進
- ・ 市民の意識を変える活動
- ・ 市民の間に入りこみ、市民の声を聞く事
- ・ 行政に関わる人にも市に対する愛情・情熱がいる
- ・ ボランティア団体への全員参加の方法を考えてはどうか
- ・ 地域や団体等の活動が自立して行える様になるまでの活動支援
- ・ スーパー、ホームセンター等に情報を誰が見てもわかるように大きくチラシ等を掲載する